
色のない世界

明日香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

色のない世界

【Nコード】

N0380N

【作者名】

明日香

【あらすじ】

貴方が居なくなっってから僕の世界の色が消えた

。

（前書き）

細道で死ねた&a m p・駄作
おkゝゝ？？

「曾良君……私もう歩けないよう……。」

「弱じじいが。」

「酷おっ!」

「……しょうがないですね。じゃあ宿で休みましょう。」

「まじで!?!ありがとうございます!」

こんな日が

こんな幸せが

いつまでも続いていくと思っていたのに
。

「曾良君……ごめんね。」

「なにがですか？」

「迷惑……かけちゃって。」

「……病人は病気を直すことに専念しなさい。」

「……ありがとう。」

これが貴方との最後の会話だった。

「芭蕉さん・・・!!」

芭蕉さんの好きな花を取りに行ってい帰ってきたら、貴方はもういなかった。

「・・・・・・・・一足早く、亡くなりました。」

何故か涙はでなかった。

あれから一年。

気づいたらまたここに来てしまった。
俳句ワールドとかかれたふざけた看板はもうなく、ふつうの家にな
っていた。

芭蕉さんはもういない。

わかっていても来てしまう。

貴方を待ってしまうんだ。

「芭蕉さんの弱じじい……。」

僕を置いてくなんて、あとで断罪ですよ？

もう貴方はなにも答えてはくれない
。

嗚呼、貴方はもういないんだ。

貴方の死を実感した。

貴方が居なくなってから一年

僕は初めて涙を流した

。

この世界の色は貴方と共に無くなつた気がした。

（後書き）

す み ま せ ん

駄文サーセンww

ホントに反省しています。

が!!

自重はしないww

これからもこんな駄文ですがよろしく願いします!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0380n/>

色のない世界

2010年10月10日22時53分発行